

新技術の活用【月間ランキングトップ10】

平成19年 2月の新技術活用ランキング

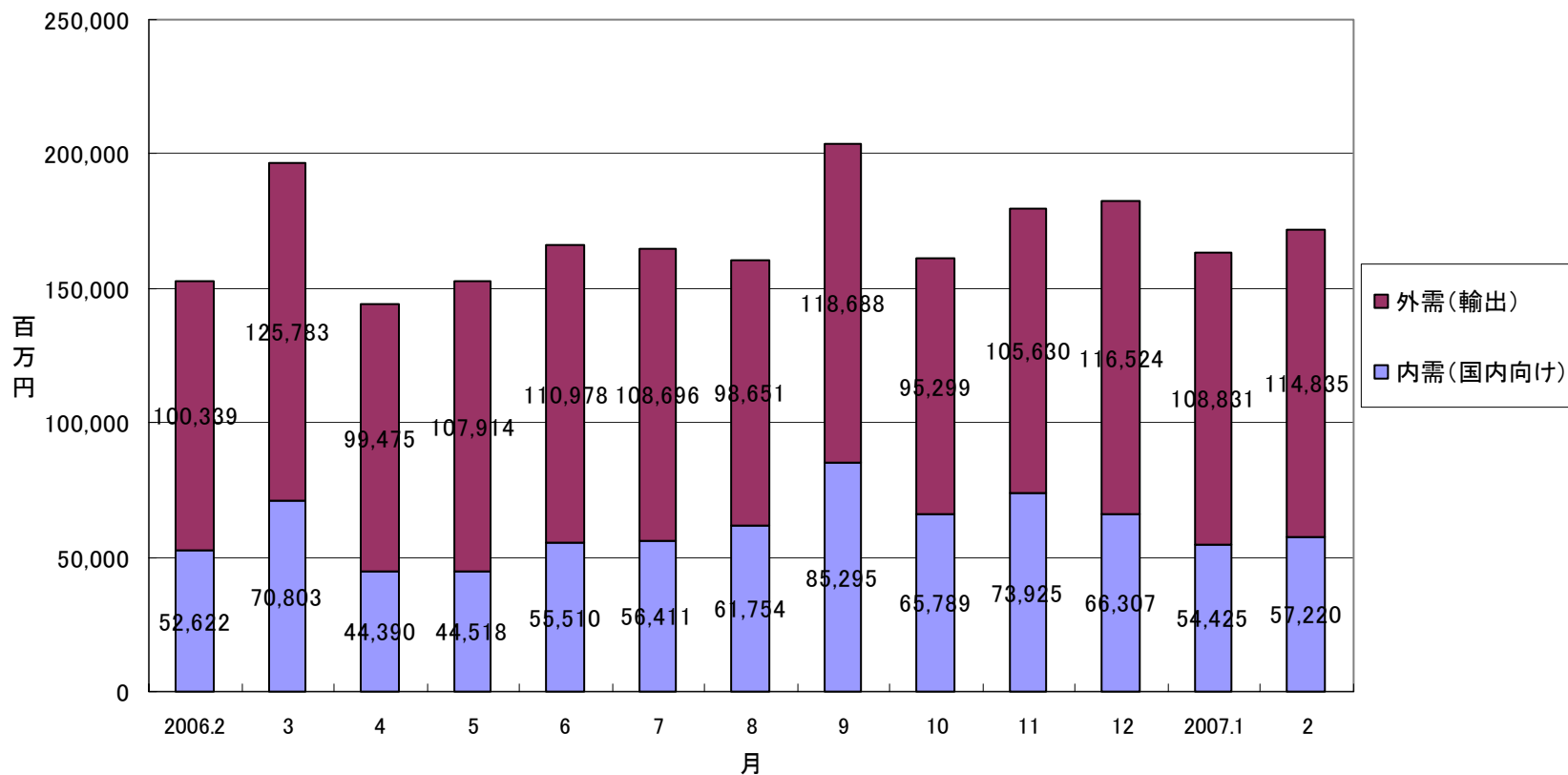
順位	前月 順位	技 術 名	NETIS番号	活用 件数	技 術 の 概 要
1	6	手摺先行型足場	KT-010074	20	常時手摺が設置されている状態で足場の設置・撤去作業を行うことにより転落事故を防止する枠組足場
2	NEW	高性能AE減水剤を用いた流動化コンクリート	SK-980023	6	コンクリート工事の施工性を改善し、工事の省力化・省人化を図ることを目的に、通常のコンクリートに添加する高性能AE減水剤
3	6	ニューネオソーラー	TH-020038	5	ニッケル水素電池を太陽電池により充電することで電池交換を不要とする道路工事事用保安灯
3	5	排水性トップコート工法	KT-980202	5	排水舗装の表面に特殊な樹脂を散布し、強固な被膜を形成させることにより、排水性機能を維持したまま、耐摩耗性や骨材飛散などに対する耐久性を向上させる工法
5	9	ワイヤーソーイング工法	KT-980222	4	ダイヤモンドチップを埋め込まれたループ状のスチールワイヤーを高速回転させることにより糸ノコギリの要領で構造物を切断・解体する工法
5	18	ハット形鋼矢板900	KT-050017	4	断面形状をハット形とすることで鋼重あたりの断面性能を向上させ投影面積当たりの材料費の縮減を図り、有効幅の拡大(400mmから900mm)による使用枚数の低減から工期の短縮及び施工費の低減を図る矢板工
5	46	プレキャストコンクリート基礎工(高潮堤)	CB-990024	4	省資源化、省人化を目的とした、長尺化した高潮堤用のプレキャストコンクリート基礎製品
5	18	安全対策シリーズ	KT-030018	4	遠隔操作により緩衝材と規制表示板を設置できるため、車線規制時の作業員の安全性を向上させた規制仕様車輛およびアウトリガ反力の状態によりブームを動きを制限する転倒防止機能付移動式クレーン
5	NEW	KCフォーム	QS-980217	4	道路側溝の暗渠化において、埋設型枠を用いて現場打ちスラブを施工する工法
5	NEW	バイコン製法 鉄筋コンクリート台付管	CB-010017	4	高強度を目的に、超硬練コンクリートを振動と圧縮により強固に締固め、即時に脱型して成形する製作するコンクリートパイプ製品

注) 毎月の活用件数は活用計画書の提出数でカウントしているため、実際の工事における活用時期と活用報告書への報告時期が異なっている。
(活用計画書提出後、新技術の活用が取りやめになった場合は翌月の報告に反映)

(平成19年2月期)

建設機械出荷金額

建設機械出荷金額(本体)



(出典:(社)日本建設機械工業会「建設機械出荷金額統計」平成19年2月現在)

新技術の活用【第4四半期(1~3月)ランキングトップ10】

平成18年度 第4四半期の新技術活用ランキング

順位	技 術 名	NETIS番号	活用 件数	技 術 の 概 要
1	手摺先行型足場	KT-010074	56	常時手摺が設置されている状態で足場の設置・撤去作業を行うことにより転落事故を防止する枠組足場
2	広幅型鋼矢板	KT-980158	17	従来の矢板(有効幅400mm)より幅の広い(有効幅600mm、900mm)矢板を使用することで矢板の使用枚数を減じ、工期の短縮および施工費の低減を図る矢板工
3	ニューネオソーラー	TH-020038	15	ニッケル水素電池を太陽電池により充電することで電池交換を不要とする道路工事事用保安灯
4	残存型枠工法「プロテロックピアスワンダー」	CB-980008	14	コンクリート製パネルを用いることでコンクリート打設後の取り外しを不要とする型枠
5	サミーシート	KK-020053	13	ガラス長繊維クロスを防水機能を有する改質アスファルトで被膜し、舗装のクラック箇所に貼り付けることでクラックの抑制および耐久性の向上を図るシート
5	排水性トップコート工法	KT-980202	13	排水舗装の表面に特殊な樹脂を散布し、強固な被膜を形成させることにより、排水性機能を維持したまま、耐摩耗性や骨材飛散などに対する耐久性を向上させる工法
7	超音波通信を応用した建設機械と周辺作業員等との接近検知・警報システム	TS-020002	12	建設機械に取り付けられた監視装置が監視エリア内にいる応答装置を付けた作業員を検知し、建設機械のオペレータ及び監視エリア内の作業員双方に警報を発信することで建設機械と作業員の接触事故等を防止する警報システム
8	残存型枠「プロテロックメーク」	CB-980007	11	表面に意匠性の有るコンクリート製化粧パネルを用いることでコンクリート打設後の取り外しを不要とする型枠
8	ハット形鋼矢板900	KT-050017	11	断面形状をハット形とすることで鋼重あたりの断面性能を向上させ投影面積当たりの材料費の縮減を図り、有効幅の拡大(400mmから900mm)による使用枚数の低減から工期の短縮及び施工費の低減を図る矢板工
10	パワーブレンダー工法(スラリー噴射方式)	CB-980012	10	改良材をスラリー状に混練後バックホウに取り付けたアタッチメントにより軟弱土と攪拌混合し固化する地盤改良工法

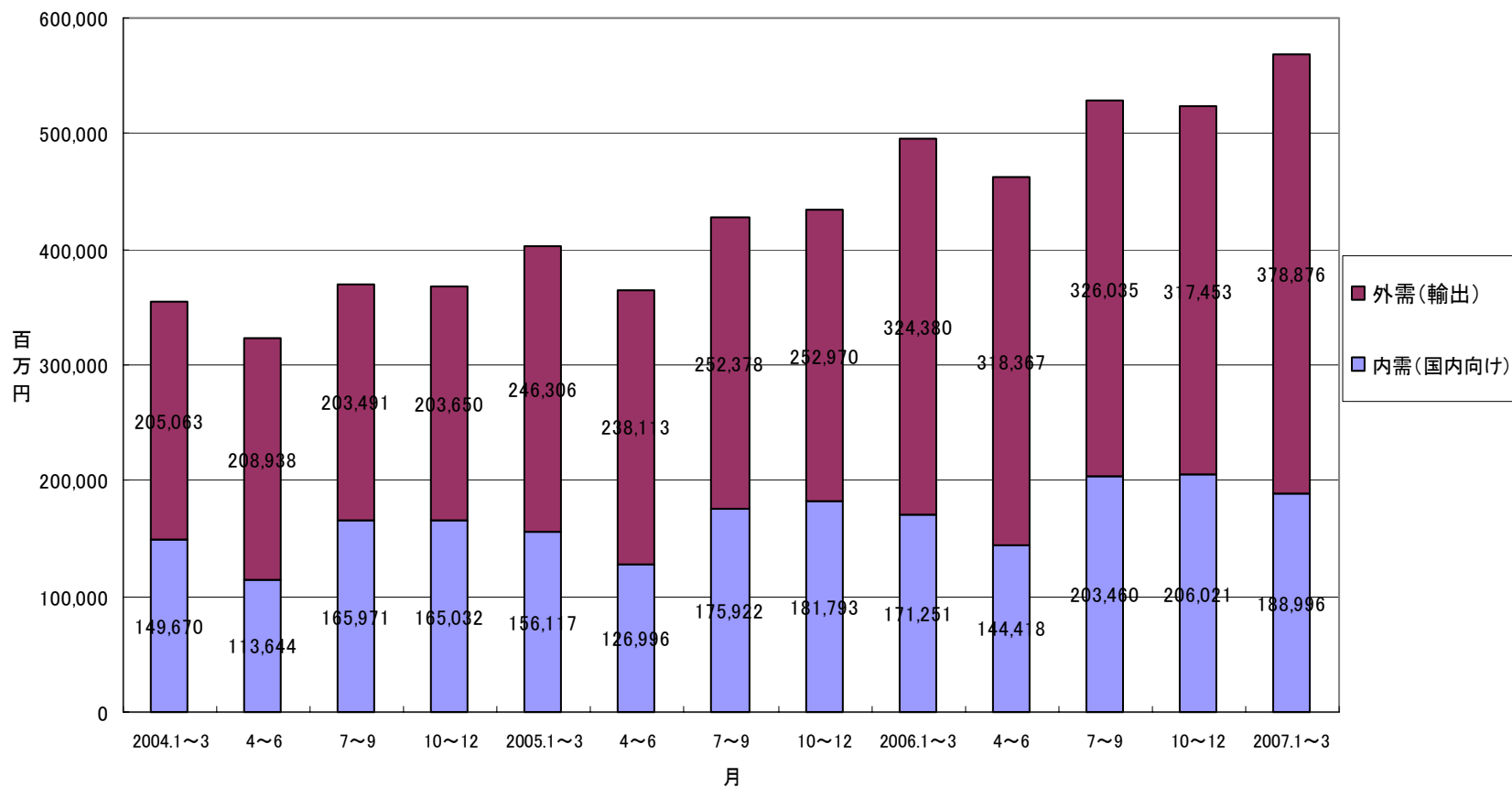
注) 活用件数は活用計画書の提出数でカウントしているため、実際の工事における活用時期と活用報告書への報告時期が異なっている。

(活用計画書提出後、新技術の活用が取りやめになった場合は翌月の報告に反映)

(平成18年度第4四半期)

建設機械出荷金額

建設機械出荷金額(本体)



(出典:(社)日本建設機械工業会「建設機械出荷金額統計」平成19年3月現在)

新技術の活用【月間ランキングトップ10】

平成19年 3月の新技術活用ランキング

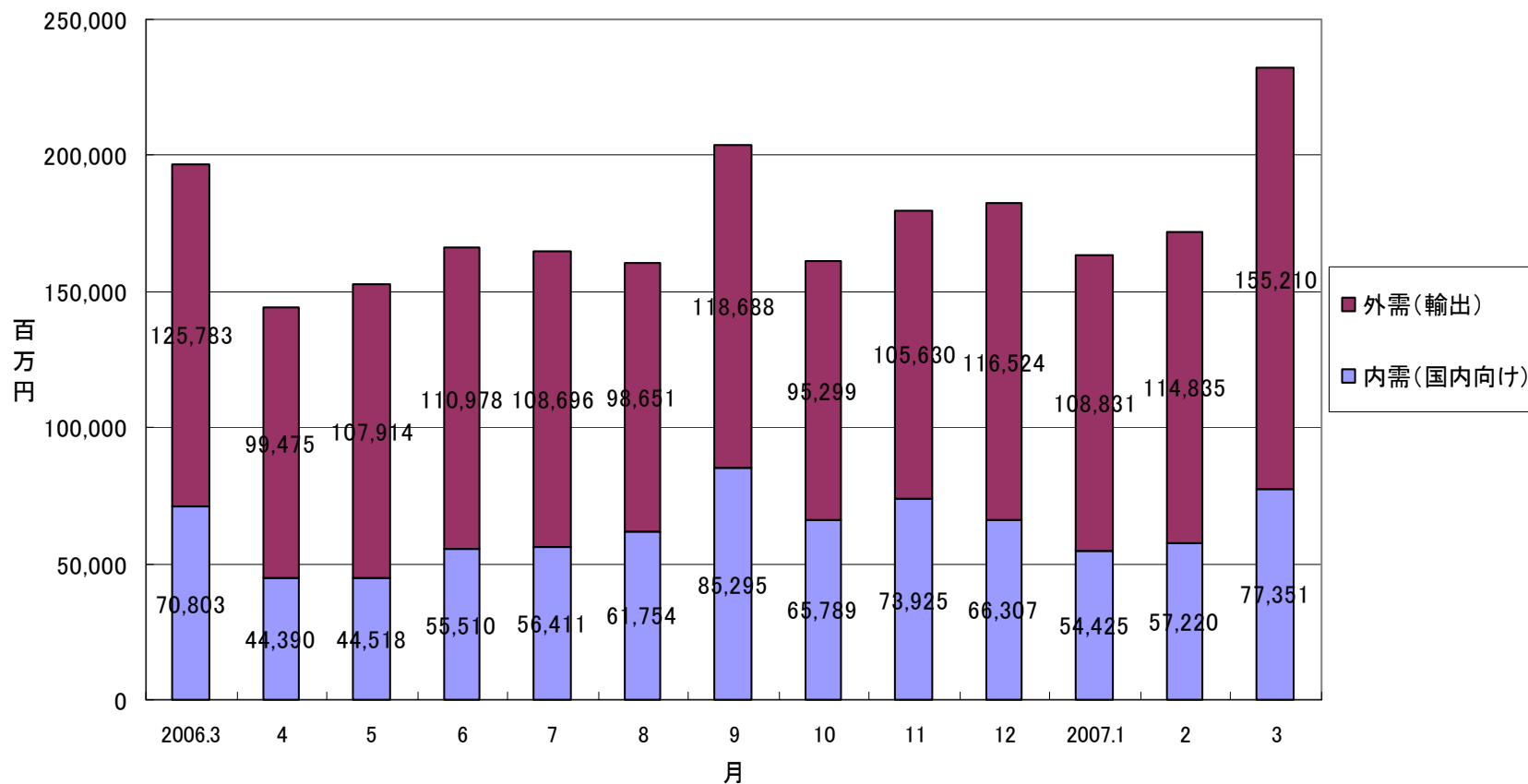
順位	前月 順位	技 術 名	NETIS番号	活用 件数	技 術 の 概 要
1	1	手摺先行型足場	KT-010074	31	常時手摺が設置されている状態で足場の設置・撤去作業を行うことにより転落事故を防止する枠組足場
2	11	残存型枠工法「プロテロックピアスワンダー」	CB-980008	11	コンクリート製パネルを用いることでコンクリート打設後の取り外しを不要とする型枠
3	58	残存型枠「プロテロックメーク」	CB-980007	10	表面に意匠性の有るコンクリート製化粧パネルを用いることでコンクリート打設後の取り外しを不要とする型枠
4	58	パワーブレンダー工法（スラリー噴射方式）	CB-980012	9	改良材をスラリー状に混練後バックホウに取り付けたアタッチメントにより軟弱土と攪拌混合し固化する地盤改良工法
5	58	サミーシート	KK-020053	8	ガラス長繊維クロスを防水機能を有する改質アスファルトで被膜し、舗装のクラック箇所に貼り付けることでクラックの抑制および耐久性の向上を図るシート
6	11	排水性舗装用区画線消去工法「Jリムーバー」	CB-000013	5	排水性舗装に表示された道路区画線を超高圧水噴射により路面を損傷することなく除去する工法
6	NEW	大型遠隔自動操縦除草機械の開発検討	HR-990023	5	安全対策として法面での転倒を防止するため低重心にし、転倒した際にも作業員が事故に巻き込まれないよう遠隔からでも無線操縦可能な除草用機械
6	58	リテラ (BZ210、BZ200、BZ120)	KK-980067	5	建設発生土の土質を現地で改良することで改良プラントまでの土砂運搬等を省略して発生土のリサイクルを可能とする自走式土質改良機械
6	NEW	溶融フローコート (FC) 工法	KT-000105	5	排水性舗装の機能・特長を損なうことなく、排水性舗装路面上に区画線施工としてもちいる工法
6	5	ハット形鋼矢板900	KT-050017	5	断面形状をハット形とすることで鋼重あたりの断面性能を向上させ投影面積当たりの材料費の縮減を図り、有効幅の拡大 (400mmから900mm) による使用枚数の低減から工期の短縮及び施工費の低減を図る矢板工
6	NEW	排水性舗装用プレキャスト縦断管	KT-980315	5	舗装内に浸透した水を効率よく排水処理するために設置する排水性舗装用の街渠縦断管
6	58	アマグレフィット、アマグレピット	QS-030011	5	飛び跳ねによる第三者への事故防止のため、グレーチングに跳ね上がり防止機能を持たせる固定式跳ね上がり防止グレーチング
6	3	ニューネオソーラー	TH-020038	5	ニッケル水素電池を太陽電池により充電することで電池交換を不要とする道路工事用保安灯

注) 毎月の活用件数は活用計画書の提出数でカウントしているため、実際の工事における活用時期と活用報告書への報告時期が異なっている。
 (活用計画書提出後、新技術の活用が取りやめになった場合は翌月の報告に反映)

(平成19年3月期)

建設機械出荷金額

建設機械出荷金額(本体)



(出典:(社)日本建設機械工業会「建設機械出荷金額統計」平成19年3月現在)

新技術の活用【月間ランキングトップ10】

平成19年 4月の新技術活用ランキング

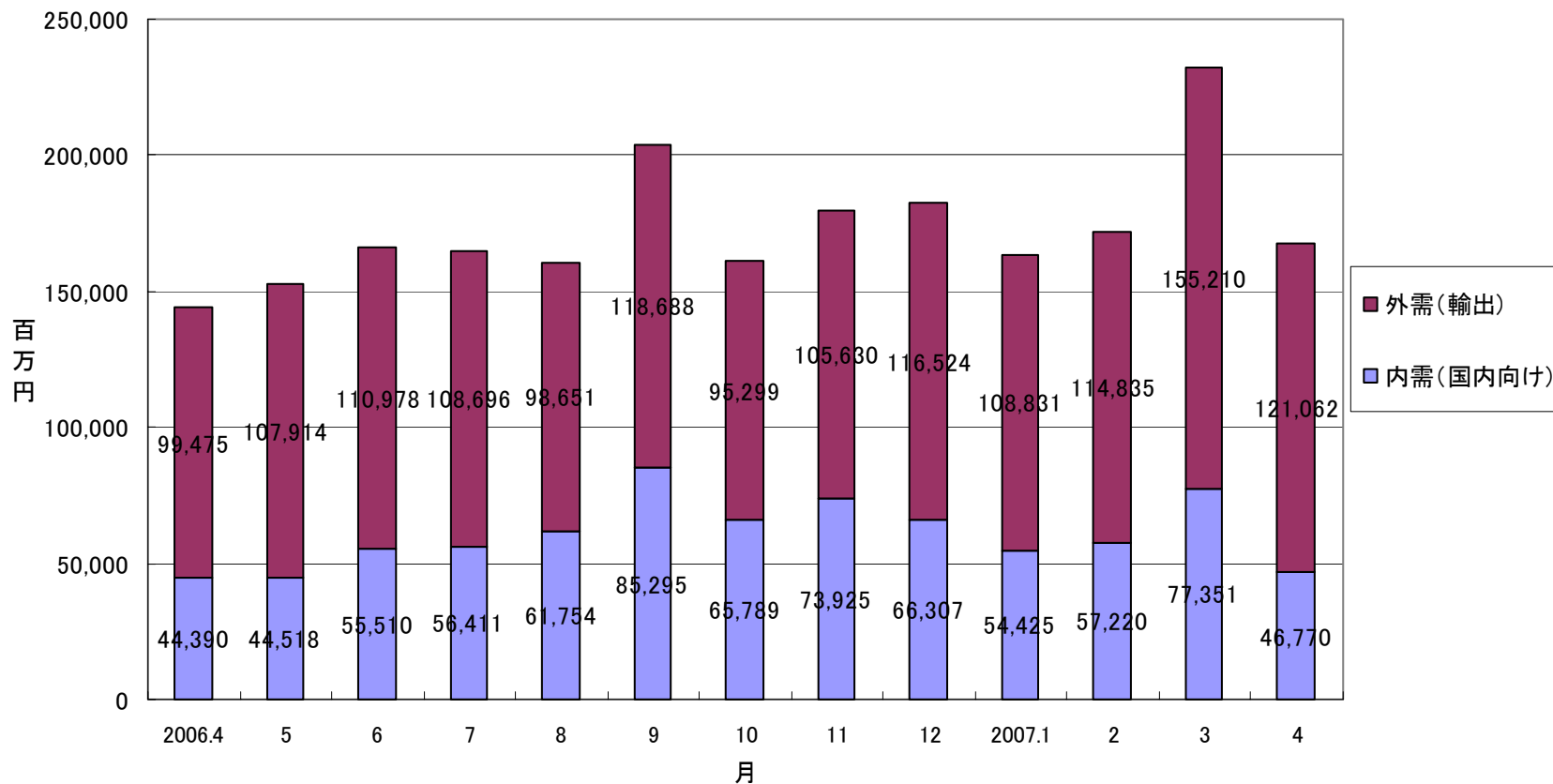
順位	前月 順位	技 術 名	NETIS番号	活用 件数	技 術 の 概 要
1	1	手摺先行型足場	KT-010074	10	常時手摺が設置されている状態で足場の設置・撤去作業を行うことにより転落事故を防止する枠組足場
2	6	大型遠隔自動操縦除草機械の開発検討	HR-990023	9	安全対策として法面での転倒を防止するため低重心にし、転倒した際にも作業員が事故に巻き込まれないよう遠隔からでも無線操縦可能な除草用機械
3	47	高性能AE減水剤を用いた流動化コンクリート	SK-980023	8	通常のコンクリートに高性能AE減水剤を添加して、コンクリート工事の施工性を改善し、コンクリート構造物の信頼性、品質の向上を目的とする材料
3	6	ニューネオソーラー	TH-020038	8	ニッケル水素電池を太陽電池により充電することで電池交換を不要とする道路工事用保安灯
5	4	パワーブレンダー工法(スラリー噴射方式)	CB-980012	7	改良材をスラリー状に混練後バックホウに取り付けたアタッチメントにより軟弱土と攪拌混合し固化する地盤改良工法
5	NEW	ハーデンソイル工法	SK-980046	7	土砂とセメント系固化材を一定の割合で混合した混合材(ハーデンソイル)を施工場所に敷均し、転圧、散水、養生する事により土砂を硬化し、施工部の防草及び流土、洗掘等の保護を図る工法
7	NEW	ガンコマサ防草舗装工法	SK-010017	6	乾燥真砂土と固化材を既調合した製品を地面に敷きならし散水し硬化させることで所定の防草効果を発現させる工法
8	6	ハット形鋼矢板900	KT-050017	5	断面形状をハット形とすることで鋼重あたりの断面性能を向上させ投影面積当りの材料費の縮減を図り、有効幅の拡大(400mmから900mm)による使用枚数の低減から工期の短縮および施工費の低減を図る矢板工
9	NEW	プレキャストコンクリート護岸基礎工法	CB-980108	4	現場打設コンクリートで施工されていた岸工事等、擁壁の基礎を、工場製造による鉄筋コンクリート製の基礎ブロックで施工する工法
9	NEW	スーパーカルマー α	KK-020031	4	通行人や車輛、建物の周囲での除草作業を安全に円滑に行う刈払機用アタッチメント刃
9	NEW	Gガード	KK-040026	4	跳ね上げ防止を目的に、既設のグレーチングをそのまま利用して特殊金具による簡単に固定する器具
9	NEW	排水性舗装に有効な路面清掃車	KT-010116	4	通常舗装および排水性舗装などの路面に空隙を有する舗装を清掃する機械
9	NEW	ウェザーアクト処理	SK-980005	4	形成に10数年かかるとされてきた保護性さびを、短い期間で促進形成する耐候性鋼の表面処理技術
9	NEW	ガザニアンクイーンTM並びにガザニアンプリンセスTM	SK-980039	4	繁殖力が強く、少ない株数でも短期間で茎や葉が密集して地表面を覆う植物

注) 毎月の活用件数は活用計画書の提出数でカウントしているため、実際の工事における活用時期と活用報告書への報告時期が異なっている。
(活用計画書提出後、新技術の活用が取りやめになった場合は翌月の報告に反映)

(平成19年4月期)

建設機械出荷金額

建設機械出荷金額(本体)



(出典:(社)日本建設機械工業会「建設機械出荷金額統計」平成19年4月期)

新技術の活用【月間ランキングトップ10】

平成19年5月の新技術活用ランキング

順位	前月 順位	技 術 名	活 用	技 術 の 概 要	
			件数		
			NETIS番号		
1	11	W/Cミータ	HR-990025	42	「減圧加熱乾燥法」により短時間で水分を除去し、質量差より水セメント比を算出する測定器械（従来は単位容積当たり質量から水分費を算出＝エアメーター法）
2	1	手摺先行型足場	KT-010074	21	常時手摺が設置されている状態で足場の設置・撤去作業を行うことにより転落事故を防止する枠組足場
3	8	広幅鋼矢板	KT-980158	14	従来の矢板（有効幅400mm）より幅の広い（有効幅600mm、900mm）矢板を使用することで矢板の使用枚数を減じ、工期の短縮および施工費の低減を図る矢板工
3	NEW	凍結防止剤散布車の自動化技術の開発	HR-990022	14	横風等による飛散ロスの低減、維持管理費用の軽減を図った効率的な凍結防止剤散布車
5	NEW	デルタクッション	TH-020040	7	再生ウレタン材を活用した車両用保安防護体
6	50	ガザニアンクイーンTM並びにガザニアンプリンセスTM	SK-980039	6	繁殖力が強く、少ない株数でも短期間で茎や葉が密集して地表面を覆う植物
6	NEW	電線共同溝（通信系）共用FA方式	KT-060078	6	管路部分の構造をFA管とボディ管の2管構造として従来工法より設備をコンパクト化した電線共同溝工
6	NEW	HL-DJM工法	HR-030032	6	2軸式施工機での低改良率施工を実現するために攪拌軸間隔3mまで可能とする2軸式施工機を使用した深層混合処理工法
6	NEW	グリットシーバー工法	CG-040015	6	野芝を特殊なジオテキスタイルネットに絡ませた野芝マット法覆材を護岸のり面に敷設して緑化する工法です
10	NEW	オートゲート（門柱レス樋門）	TH-990145	5	水位の変動に合わせて無動力で作動する門柱レスタイプの自動開閉ゲート
10	NEW	スチール透水蓋工法	QS-030044	5	側溝上に設置し、その上から排水性舗装を行うことにより車両や歩行者等の快適な通行の実現を可能とした側溝蓋
10	NEW	ゴビマット工法	KT-990407	5	多数のコンクリートブロックを合成繊維不織布フィルターシートに一体化したブロックマット
10	NEW	マルチスリット側溝	KK-980098	5	スリット集水・高機能舗装対応・自由勾配機能・バリアフリー対応等、様々な機能を集約したプレキャストコンクリート側溝
10	2	パワーブレンダー	CB-980012	5	改良材をスラリー状に混練後バックホウに取り付けたアタッチメントにより軟弱土と攪拌混合し固化する地盤改良工法

注）毎月の活用件数は活用計画書の提出数でカウントしているため、実際の工事における活用時期と活用報告書への報告時期が異なっている。
（活用計画書提出後、新技術の活用が取りやめになった場合は翌月の報告に反映）

（平成19年5月期）

新技術の活用【第1四半期(4~6月)ランキングトップ10】

平成19年度 第1四半期の新技術活用ランキング

順位	技 術 名		活用 件数	技 術 の 概 要
		NETIS番号		
1	手摺先行型足場	KT-010074	64	常時手摺が設置されている状態で足場の設置・撤去作業を行うことにより転落事故を防止する枠組足場
2	W/Cミータ	HR-990025	51	「減圧加熱乾燥法」により短時間で水分を除去し、質量差より水セメント比を算出する測定器械(従来は単位容積当たり質量から水分費を算出＝エアメーター法)
3	広幅鋼矢板	KT-980158	39	従来の矢板(有効幅400mm)より幅の広い(有効幅600mm、900mm)矢板を使用することで矢板の使用枚数を減じ、工期の短縮および施工費の低減を図る矢板工
4	ピタリング(簡易式体感マット)	TH-040016	21	リング上の集合体をジョイントで結合することで、従来の体感マットのように路面への固定を行わずともめくれ上がらない、もらい事故防止用体感マット
5	枠組み足場用安全装備	TH-020019	18	従来の枠組足場に後付けすることで、転落事故を防止する手摺先行型足場としての使用が可能となる装備品
6	凍結防止剤散布車の自動化技術の開発	HR-990022	16	凍結防止剤を湿潤化して横風の影響を調整して散布することで飛散を防止し、ステンレス材の採用によりメンテナンス性を向上した凍結防止剤散布車
7	パワーブレンダー工法(スラリー噴射方式)	CB-980012	14	改良材をスラリー状に混練後バックホウに取り付けたアタッチメントにより軟弱土と攪拌混合し固化する地盤改良工法
7	ハット型鋼矢板	KT-050017	14	断面形状をハット形とすることで鋼重あたりの断面性能を向上させ投影面積当たりの材料費の縮減を図り、有効幅の拡大(400mmから900mm)による使用枚数の低減から工期の短縮及び施工費の低減を図る矢板工
7	ランブルストリップス(センターライン対応型)	HK-030032	14	2車線道路のセンターライン上で舗装路面を凹型に切削することにより、走行車両がセンターラインを超えたときに、ゴロゴロという音と振動を発生させてドライバーに覚醒・注意を促し、車線逸脱による正面衝突事故を防止する技術
10	枠組足場用据置型先行手すり枠「ライフガード」	KT-060035	13	枠組足場の安全を確保するための据置型手すり先行工法
10	Qマット	KT-980368	13	コンクリート構造物の湿潤・保温養生材

注) 活用件数は活用計画書の提出数でカウントしているため、実際の工事における活用時期と活用報告書への報告時期が異なっている。

(活用計画書提出後、新技術の活用が取りやめになった場合は翌月の報告に反映)

(平成19年度第1四半期)

新技術の活用【月間ランキングトップ10】

平成19年 6月の新技術活用ランキング

順位	前月 順位	技 術 名	NETIS番号	活用 件数	技 術 の 概 要
1	1	手摺先行型足場	KT-010074	31	常時手摺が設置されている状態で足場の設置・撤去作業を行うことにより転落事故を防止する枠組足場
2	5	「パワーブレンダー工法」スラリー噴射方式	CB-980012	21	改良材をスラリー状に混練後バックホウに取り付けたアタッチメントにより軟弱土と攪拌混合し固化する地盤改良工法
3	21	枠組足場用据置型先行手すり枠「ライフガード」	KT-060035	13	枠組足場の安全を確保するための据置型手すり先行工法
3	21	Qマット	KT-980368	13	コンクリート構造物の湿潤・保温養生材
5	NEW	KCホーム	QS-980217	11	道路側溝の暗渠化において、埋設型枠を用いて現場打ちスラブを施工する工法
6	11	FCB工法	KT-980624	9	細骨材とセメント、水および気泡を混合した気泡混合軽量土を用いることで単位体積重量および強度を任意に設定することができる盛土工法
7	47	オートリセットブレーカ・ATパック	CB-040087	8	落雷によるサージ電流および高調波等による漏電ブレーカの誤動作に対して自動的に電源を再投入し、回路異常の場合は電源投入を停止する機能を有した高耐圧ブレーカ
8	NEW	グレーチングストッパーSP	HR-050026	7	一般通行車輛によるグレーチングの跳ね上がりや集中豪雨等によるグレーチングの浮き上がりによる危険に対し、道路側溝や街渠柵CO内壁とを固定させる専用の金具
8	11	W/Cミータ	HR-990025	7	「減圧加熱乾燥法」により短時間で水分を除去し、質量差より水セメント比を算出する測定器械（従来は単位容積当たり質量から水分費を算出＝エアメーター法）
8	NEW	ロープネット工（落石予防工）	SK-980038	7	浮石や転石が落下する恐れのある斜面に格子状にワイヤロープを張ることで落石に至らない要に初期始動を防止する予防工

注）毎月の活用件数は活用計画書の提出数でカウントしているため、実際の工事における活用時期と活用報告書への報告時期が異なっている。
 （活用計画書提出後、新技術の活用が取りやめになった場合は翌月の報告に反映） （平成19年6月期）

新技術の活用【月間ランキングトップ10】

平成19年 7月の新技術活用ランキング

順位	前月 順位	技 術 名	NETIS番号	活用 件数	技 術 の 概 要
1	1	手摺先行足場	KT-010074	109	常時手摺が設置されている状態で足場の設置・撤去作業を行うことにより転落事故を防止する枠組足場
2	NEW	ピタリング(簡易式体感マット)	TH-040016	37	リング上の集合体をジョイントで結合することで、従来の体感マットのように路面への固定を行わずともめくれ上がらない、もらい事故防止用体感マット
3	2	パワーブレンダー	CB-980012	19	改良材をスラリー状に混練後バックホウに取り付けたアタッチメントにより軟弱土と攪拌混合し固化する地盤改良工法
4	NEW	都市型側溝 シェイプアップスリット	CB-990039	17	従来理想とされてきた円形管より、更に強い洗浄力を誇る卵形形状の都市型側溝
5	51	残存化粧型枠工法 「残存化粧型枠プロテックメーク」	CB-980007	12	表面に意匠性の有るコンクリート製化粧パネルを用いることでコンクリート打設後の取り外しを不要とする型枠
6	51	手摺先行足場「枠組み足場用安全装置」	TH-020019	11	従来の枠組足場に後付けすることで、転落事故を防止する手摺先行型足場としての使用が可能となる装備品
7	21	ハット型鋼矢板工法	KT-050017	8	断面形状をハット形とすることで鋼重あたりの断面性能を向上させ投影面積当たりの材料費の縮減を図り、有効幅の拡大(400mmから900mm)による使用枚数の低減から工期の短縮及び施工費の低減を図る矢板工
7	51	ザッソレス	KT-050065	8	耐暑性、耐寒性に優れ、他の植物の根の伸張を阻害する成分を茎葉部に多く含むため雑草の侵入を抑制する芝草
9	11	残存型枠工法 「残存型枠プロテックピラスワンダー」	CB-980008	7	コンクリート製パネルを用いることでコンクリート打設後の取り外しを不要とする型枠
9	3	枠組足場用据置型先行手すり枠 「ライフガード」	KT-060035	7	枠組足場の安全を確保するための据置型手すり先行工法

注) 毎月の活用件数は活用計画書の提出数でカウントしているため、実際の工事における活用時期と活用報告書への報告時期が異なっている。
(活用計画書提出後、新技術の活用が取りやめになった場合は翌月の報告に反映)

(平成19年7月期)

新技術の活用【月間ランキングトップ10】

平成19年 8月の新技術活用ランキング

順位	前月 順位	技 術 名	NETIS番号	活用 件数	技 術 の 概 要
1	1	手摺先行型足場	KT-010074-A	69	常時手摺が設置されている状態で足場の設置・撤去作業を行うことにより転落事故を防止する枠組足場
2	7	ハット形鋼矢板900	KT-050017-V	26	断面形状をハット形とすることで鋼重あたりの断面性能を向上させ投影面積当たりの材料費の縮減を図り、有効幅の拡大(400mmから900mm)による使用枚数の低減から工期の短縮及び施工費の低減を図る矢板工
3	2	簡易式体感マット	TH-040016-A	25	リング上の集合体をジョイントで結合することで、従来の体感マットのように路面への固定を行わずともめくれ上がらない、もらい事故防止用体感マット
4	26	サンタックスパンシール誘発目地材	HR-990005-A	16	温度変化や乾燥による収縮等の影響でコンクリート構造物に発生するひび割れを所定の位置に集中させ、ブチルゴム被覆により漏水および鉄筋の腐食を防止する誘発目地材
5	37	Qマット	KT-980368-A	15	ヒータなどによる給熱養生を必要とする現場条件において、コンクリート構造物自体に特殊フィルム封入グラスウール製マットで覆うことにより湿潤・保温養生する工法
6	37	ニューネオソーラー	TH-020038-A	11	ニッケル水素電池を太陽電池により充電することで電池交換を不要とする道路工事用保安灯
6	NEW	ピカコン(気泡抜き取り具及びフレッシュコンクリート表面仕上げ方法)	SK-040007-A	11	フレッシュコンクリートの内部に製品をコンクリート型枠の内面に当てるようにして挿入し、抜き取ることで、コンクリート表面の気泡を抜き取る櫛状の製品
8	NEW	ディスパライト	KK-990050-A	9	コンクリートの打継目処理において、レイタンス処理としてコンクリート硬化前に行っていた作業を、コンクリート表面の水和反応を遅らせることで、硬化処理作業時期を延長できるコンクリート打継目処理剤
9	3	パワーブレンダー工法(スラリー噴射方式)	CB-980012-V	8	改良材をスラリー状に混練後バックホウに取り付けたアタッチメントにより軟弱土と攪拌混合し固化する地盤改良工法
9	NEW	太平洋ハイパーエキスパン	QS-020033-A	8	効率的な膨張量を得るよう調整した配合にすることで使用量が3分の2と低減することができるコンクリートのひび割れ防止用膨張剤
9	NEW	排水性舗装用プレキャスト縦断管	KT-980315	8	排水性舗装の末端処理として、舗装内に浸透した雨水等を効率よく排水するプレキャスト製縦断管
9	37	モルタル・コンクリート用ひび割れ抑制ファイバー	HK-030007-A	8	コンクリートに、網目状の短繊維に加工したポリプロピレン繊維を混和することによりひび割れを抑制する繊維材料

注) 毎月の活用件数は活用計画書の提出数でカウントしているため、実際の工事における活用時期と活用報告書への報告時期が異なっている。
(活用計画書提出後、新技術の活用が取りやめになった場合は翌月の報告に反映)

(平成19年8月期)

新技術の活用【第2四半期(7~9月)ランキングトップ10】

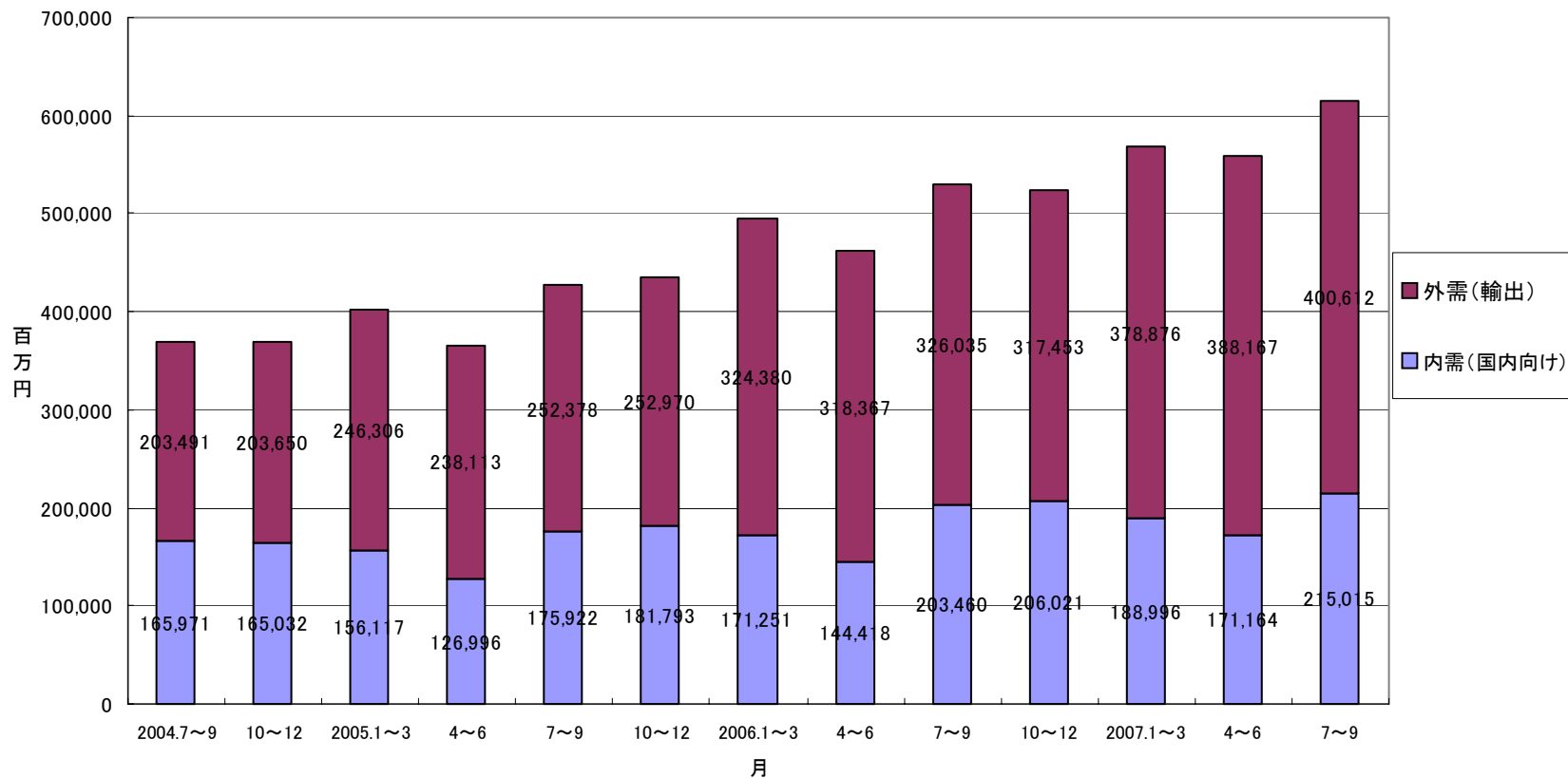
平成19年度 第2四半期の新技術活用ランキング

順位	技 術 名		活用 件数	技 術 の 概 要
		NETIS番号		
1	手摺先行型足場	KT-010074-A	178	常時手摺が設置されている状態で足場の設置・撤去作業を行うことにより転落事故を防止する枠組足場
2	簡易式体感マット	TH-040016-A	62	リング上の集合体をジョイントで結合することで、従来の体感マットのように路面への固定を行わずともめくれ上がらない、もらい事故防止用体感マット
3	ハット形鋼矢板900	KT-050017-V	36	断面形状をハット形とすることで鋼重あたりの断面性能を向上させ投影面積当たりの材料費の縮減を図り、有効幅の拡大(400mmから900mm)による使用枚数の低減から工期の短縮及び施工費の低減を図る矢板工
4	W/Cミータ	HR-990025-A	30	「減圧加熱乾燥法」により短時間で水分を除去し、質量差より水セメント比を算出する測定器械(従来は単位容積当たり質量から水分費を算出=エアメーター法)
5	パワーブレンダー工法(スラリー噴射方式)	CB-980012-V	27	改良材をスラリー状に混練後バックホウに取り付けたアタッチメントにより軟弱土と攪拌混合し固化する地盤改良工法
6	デルタクッション	TH-020040-A	24	再生ウレタン材を活用した車両用保安防護体
6	サンタックスパンシール誘発目地材	HR-990005-V	24	温度変化や乾燥による収縮等の影響でコンクリート構造物に発生するひび割れを所定の位置に集中させ、ブチルゴム被覆により漏水および鉄筋の腐食を防止する誘発目地材
8	都市型側溝 シェイプアップスリット	CB-990039-A	21	従来理想とされてきた円形管より、更に強い洗浄力を誇る卵形形状の都市型側溝
9	ニューネオソーラー	TH-020038-A	19	ニッケル水素電池を太陽電池により充電することで電池交換を不要とする道路工事に用保安灯
9	Qマット	KT-980368-A	19	コンクリート構造物の湿潤・保温養生材
9	枠組足場用据置型先行手すり枠「ライフガード」	KT-060035-A	19	枠組足場の安全を確保するための据置型手すり先行工法

注) 活用件数は活用計画書の提出数でカウントしているため、実際の工事における活用時期と活用報告書への報告時期が異なっている。
(活用計画書提出後、新技術の活用が取りやめになった場合は翌月の報告に反映)

建設機械出荷金額(四半期毎)

建設機械出荷金額(本体)



新技術の活用【月間ランキングトップ10】

平成19年 9月の新技術活用ランキング

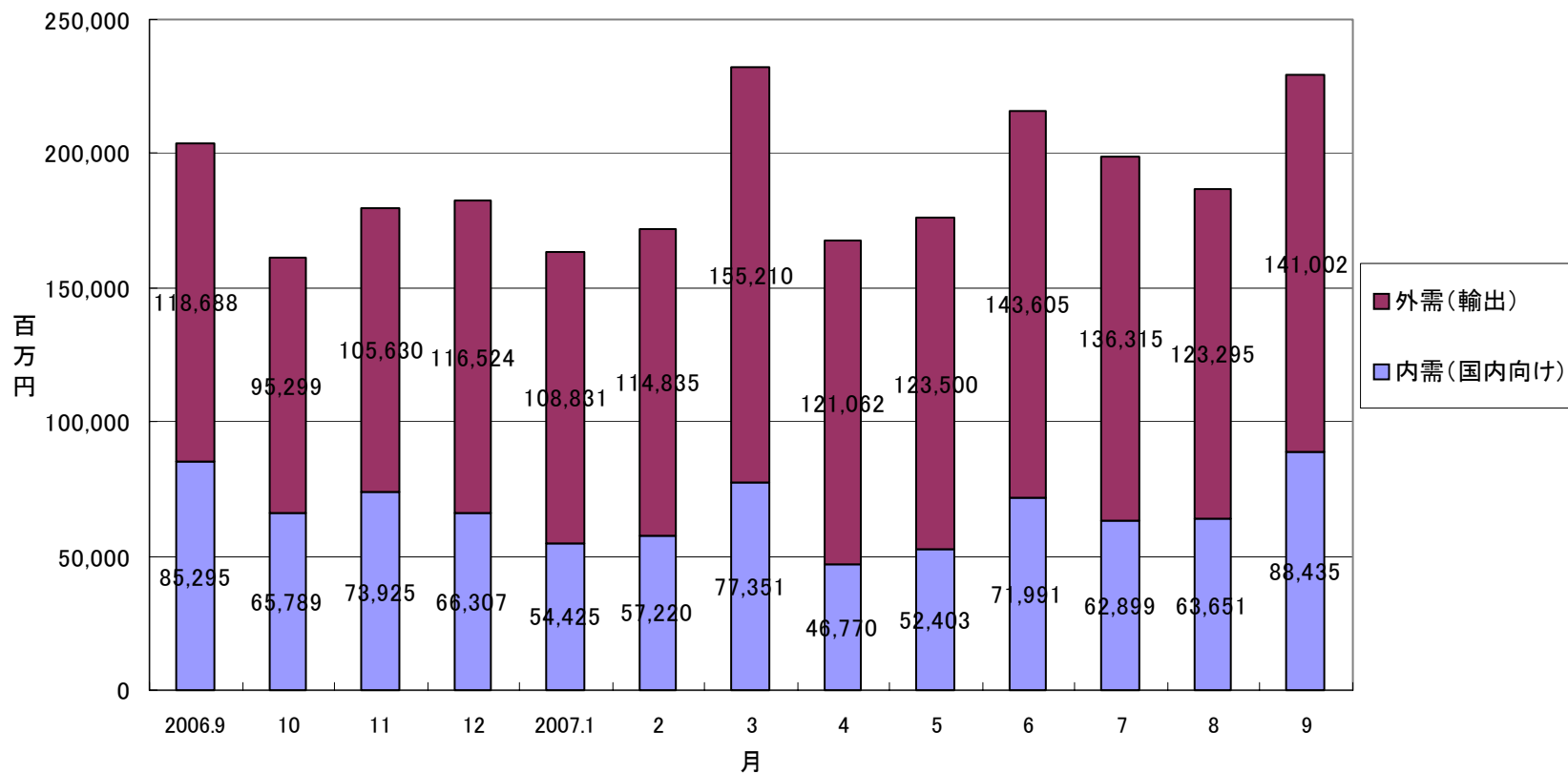
順位	前月 順位	技 術 名	NETIS番号	活用 件数	技 術 の 概 要
1	NEW	W/Cミータ	HR-990025-A	28	「減圧加熱乾燥法」により短時間で水分を除去し、質量差より水セメント比を算出する測定器械（従来は単位容積当たり質量から水分費を算出＝エアメーター法）
2	NEW	デルタクッション	TH-020040-A	23	再生ウレタン材を活用した車両用保安防護体
3	NEW	アイディー環境カラー	TH-990120-A	9	使用済みタイヤを原料としたコンクリート着色添加剤
4	NEW	ミドリナール団粒緑化工法	KT-980420-A	7	基盤材に現地発生土、木質チップを使用し、さらに土壤菌を添加した厚層基材吹付工
5	15	枠組足場用据置型先行手すり枠「ライフガード」	KT-060035-A	6	枠組足場の安全を確保するための据置型手すり先行工法
5	NEW	チップ緑化（パークプロアー）工法	KT-030052	6	伐採材チップを利用したリサイクル型法面緑化工法
7	4	サンタックスパンシール誘発目地材	HR-990005-V	5	温度変化や乾燥による収縮等の影響でコンクリート構造物に発生するひび割れを所定の位置に集中させ、ブチルゴム被覆により漏水および鉄筋の腐食を防止する誘発目地材
7	NEW	スチール透水蓋工法	QS-030044-A	5	側溝上に設置し、その上から排水性舗装を行うことにより車両や歩行者等の快適な通行の実現を可能とした側溝蓋
7	NEW	共和式擬岩ブロック	CB-070007-A	5	従来の鉄筋連結から金具連結にすることにより施工性を向上し、かつ生態に優しい護岸が構築可能な護岸ブロック
10	6	ニューネオソーラー	TH-020038-A	4	ニッケル水素電池を太陽電池により充電することで電池交換を不要とする道路工事用保安灯
10	NEW	バラドレン	CB-040029-A	4	リサイクルペットボトルを原料とし、舗装体に浸透した雨水を速やかに誘導、排出し、滞留雨水による基層や床版防水層の劣化を防止する樹脂製の導水管
10	NEW	都市型側溝シェイプアップスリット	CB-990039-A	4	従来理想とされてきた円形管より、更に強い洗浄力を誇る卵形形状の都市型側溝
10	NEW	ビックス工法	QS-990009-A	4	コンクリート構造物のひび割れに、エポキシ樹脂注入材で膨らんだゴム製注入器が縮む力により、時間をかけてひび割れの奥深くまで確実に樹脂を注入するひび割れ注入工法
10	NEW	環境対応型圧入機	CB-060028-A	4	植物性の生分解性油脂の使用により、万一油脂類が流出しても生態系に影響を及ぼすおそれがほとんどない環境負荷低減型の鋼矢板圧入機
10	NEW	落橋防止構造用緩衝チェーン（衝撃力緩和機能を有するチェーンタイプの落橋防止装置）	SK-980036-A	4	チェーンの鎖間に隙間を設け当該部分にゴムを加硫接着して衝撃力緩和機能を持たせた橋梁用落橋防止装置
10	NEW	凍結防止剤散布車の自動化技術の開発	HR-990022-A	4	横風等による飛散ロスの低減、維持管理費用の軽減を図った効率的な凍結防止剤散布車
10	NEW	無線遠隔操作（ラジコン）式建設機械	KT-990511	4	電波法による資格が不要な特定小電力無線を用いて遠隔操作することが可能な建設機械

注）毎月の活用件数は活用計画書の提出数でカウントしているため、実際の工事における活用時期と活用報告書への報告時期が異なっている。
（活用計画書提出後、新技術の活用が取りやめになった場合は翌月の報告に反映）

（平成19年9月期）

建設機械出荷金額(月別)

建設機械出荷金額(本体)



技術動向統計

第 17 号
平成19年12月

総合政策局
建設施工企画課

新技術の活用【月間ランキングトップ10】

平成19年10月の新技術活用ランキング

順位	前月 順位	技 術 名	NETIS番号	活用 件数	技 術 の 概 要
1	NEW	手摺先行型足場	KT-010074-A	92	常時手摺が設置されている状態で足場の設置・撤去作業を行うことにより転落事故を防止する枠組足場
2	NEW	植物誘導吹付工	QS-980200	6	現場で発生した植物廃材を破碎し、土壌微生物の活性化を促進する控訴添加剤と混ぜたものを吹き付けることで緑化を行う工法
2	NEW	ランブルストリップス (センターライン対応型)	HK-030032-A	6	2車線道路のセンターライン上で舗装路面を凹型に切削することにより、走行車両がセンターラインを超えたときに、音と振動を発生させてドライバーに覚醒・注意を促し、車線逸脱による正面衝突事故を防止する技術
4	NEW	スリップフォーム工法	QS-980058-A	5	コンクリートの供給、締固め、成型までの機能を備えた施工機械を使用することで、型枠を設置せずに同一断面の連続したコンクリート構造物を構築する工法
5	NEW	パワーブレンダー工法 (スラリー噴射方式)	CB-980012-V	4	改良材をスラリー状に混練後バックホウに取り付けたアタッチメントにより軟弱土と攪拌混合し固化する地盤改良工法
5	NEW	残存化粧型枠工法「残存化粧型枠プロテ ロックメーク」	CB-980007-V	4	表面に意匠性の有るコンクリート製化粧パネルを用いることでコンクリート打設後の取り外しを不要とする型枠
5	NEW	コン天棒	KK-000005	4	スプリングによる折り曲げを可能とし、施工時の配筋の飛び出しをなくすことにより、作業員の安全確保、施工性の向上を実現できる、コンクリート仕上げり高さ検測棒
5	5	枠組足場用据置型先行手すり枠「ライフ ガード」	KT-060035-A	4	枠組足場の安全を確保するための据置型手すり先行工法
5	NEW	電線共同溝(通信系)共用FA方式	KT-060078-A	4	管路部分の構造をFA管とボディ管の2管構造として従来工法より設備をコンパクト化した電線共同溝工
5	NEW	高耐食性溶融めっき鋼板ZAM	KT-010029-A	4	あらかじめメッキ処理を施した鋼板
5	NEW	スーパーテールアルメ	QS-060012-A	4	補強部材の低減および壁面部材の大型化により施工効率を向上したテールアルメ工法
5	NEW	エコ電線・ケーブル	KT-990513	4	焼却してもダイオキシン・ハロゲンガス等の有毒ガスを発生せず、埋立処分しても鉛等の重金属を溶出しない難燃性ポリエチレンにより被覆されたケーブル
5	NEW	ミドリナール団粒緑化工法	KT-980420-A	4	基盤材に現地発生土、木質チップを使用し、さらに土壌菌を添加した厚層基材吹付工

注) 毎月の活用件数は活用計画書の提出数でカウントしているため、実際の工事における活用時期と活用報告書への報告時期が異なっている。
(活用計画書提出後、新技術の活用が取りやめになった場合は翌月の報告に反映)

(平成19年10月期)

技術動向統計

第 18 号
平成20年1月

総合政策局
建設施工企画課

新技術の活用【月間ランキングトップ10】

平成19年11月の新技術活用ランキング

順位	前月順位	技 術 名	NETIS番号	活用数	技 術 の 概 要
1	NEW	電子データ検索・閲覧システム	QS-050017-A	17	施工管理用の資料をデータベース化することにより、高速な検索・閲覧を可能とし、作成したアプリケーション無しでファイルの内容を表示できるCALS関連技術
2	27	KB目地	HK-040003-A	11	断面を欠損させ温度ひび割れを集中制御し、目地本体で外部からの水の浸入を防止、型枠脱型後もそのまま埋設するためコーキングの手間が不要であり美観を損なわないひび割れ誘発目地材
2	5	ミドリナール団粒緑化工法	KT-980420-A	11	基層材に現地発生土、木質チップを使用し、さらに土壌菌を添加した厚層基材吹付工
4	27	合成樹脂製多孔管孔多くん	KT-990542-A	9	硬質塩化ビニル電線管を管台を用いて多段に配管し、電気・電話・通信ケーブルなどをコンパクトにまとめて収容するユニット式の配管・配線設備
5	14	ピカコン（気泡抜き取り具及びフレッシュコンクリート表面仕上げ方法）	SK-040007-A	6	コンクリート表面の気泡痕を手作業のみで大幅に減少させることができる先端部が櫛状のフレッシュコンクリート表面仕上げ器具
6	NEW	太平洋ハイパーエキスパン	QS-020033-A	5	効率的な膨張量を得るよう調整した配合にすることで使用量が3分の2と低減することができるコンクリートのひび割れ防止用膨張剤
6	NEW	簡易式体感マット	TH-040016-A	5	リング状の集合体をジョイントで結合することで、従来の体感マットのように路面への固定を行わずともめくれ上がらない、もらい事故防止用体感マット
6	NEW	マルチスブレッダ工法（植生リードマルチング工）	KK-010049-A	5	現場内で発生する伐採材・伐根材等を1次破砕し、マルチスブレッダー散布することで活用する自然循環型の法面緑化工法
9	NEW	CDM-LODIC工法	TH-980041-A	4	スクリューで強制的に排土することにより、施工時の周辺地盤変位の発生を抑えて、周辺地盤や既設構造物への影響を最小限にした深層混合処理工法
9	NEW	TOM-FORP	KT-990057	4	山岳トンネルの施工で、土砂地山や亀裂が発達した破砕帯などの脆弱地山に、鋼管を打ち込み、その周辺を固化材等で改良することで切羽の安定を向上させる補助工法
9	14	モルタル・コンクリート用ひび割れ抑制ファイバー	HK-030007-A	4	コンクリートに、網目状の短繊維に加工したポリプロピレン繊維を混和することによりひび割れを抑制する繊維材料
9	14	サンタックスパンシール誘発目地材	HR-990005-V	4	温度変化や乾燥による収縮等の影響でコンクリート構造物に発生するひび割れを所定の位置に集中させ、ブチルゴム被覆により漏水および鉄筋の腐食を防止する誘発目地材
9	NEW	ライン導水ブロッカーF型	KK-020004-V	4	ブロック内部の排水用水路と表面の排水流入用スリットを設けることで降雨時の路面排水能力を向上させる歩車道境界ブロック
9	NEW	万能土質改良機による建設発生土再利用システム	KK-980012-V	4	土質性状の異なる2種類あるいは3種類の建設発生土等を組み合わせ、粒度改良や含水比改善を行うことにより、要求品質基準を満足する盛土材料を製造する物理的土質改良工法
9	NEW	システムカディ	KT-980068-A	4	中空状態の樹脂(FRPまたはポリエチレン)製の躯体で、現場でコンクリートまたは水を充填する仮設防護柵設置工法
9	NEW	フレア護岸	KK-040019	4	護岸前面形状を特殊な曲線にすることにより、越波性能・経済性・施工性に優れ、かつ環境に配慮した防波護岸
9	NEW	凍結防止剤散布車の自動化技術の開発	HR-990022-A	4	横風等による飛散ロスの低減、維持管理費用の軽減を図った効率的な凍結防止剤散布車
9	27	チップ緑化（パークブローア）工法	KT-030052	4	伐採材チップを利用したリサイクル型法面緑化工法
9	NEW	単独枠型木工沈床	HR-990118	4	1格間を1ユニットとする単独枠を基本とし、どこでも組み立てられクレーンによる据付けが可能な木工沈床工

注) 毎月の活用件数は活用計画書の提出数でカウントしているため、実際の工事における活用時期と活用報告書への報告時期が異なっている。
(活用計画書提出後、新技術の活用が取りやめになった場合は翌月の報告に反映)

(平成19年11月期)

新技術の活用【第3四半期(10~12月)ランキングトップ10】

平成19年度 第3四半期の新技術活用ランキング

順位	技 術 名	NETIS番号	活用 件数	技 術 の 概 要
1	手摺先行型足場	KT-010074-A	201	常時手摺が設置されている状態で足場の設置・撤去作業を行うことにより転落事故を防止する枠組足場
2	簡易式体感マット	TH-040016-A	37	リング状の集合体をジョイントで結合することで、従来の体感マットのように路面への固定を行わずともめくれ上がらない、もらい事故防止用体感マット
3	KB目地	HK-040003-A	22	断面を欠損させ温度ひび割れを集中制御し、目地本体で外部からの水の浸入を防ぎ、型枠脱型後もそのまま埋設するためコーキングの手間が不要であり美観を損なわないひび割れ誘発目地材
4	残存型枠工法「残存型枠プロテロックピアスワンダー」	CB-980008-V	21	コンクリート製パネルを用いることでコンクリート打設後の取り外しを不要とする型枠
5	ピカコン(気泡抜き取り具及びフレッシュコンクリート表面仕上げ方法)	SK-040007-A	19	コンクリート表面の気泡痕を手作業のみで大幅に減少させることができる先端部が櫛状のフレッシュコンクリート表面仕上げ用器具
6	サンタックスパンシール誘発目地材	HR-990005-V	17	温度変化や乾燥による収縮等の影響でコンクリート構造物に発生するひび割れを所定の位置に集中させ、ブチルゴム被覆により漏水および鉄筋の腐食を防止する誘発目地材
6	電子データ検索・閲覧システム	QS-050017-A	17	施工管理用の資料をデータベース化することにより、高速な検索・閲覧を可能とし、作成したアプリケーション無しでファイルの内容を表示できるCALS関連技術
6	ランブルストリップス(センターライン対応型)	HK-030032-V	17	2車線道路のセンターライン上で舗装路面を凹型に切削することにより、走行車両がセンターラインを超えたときに、音と振動を発生させてドライバーに覚醒・注意を促し、車線逸脱による正面衝突事故を防止する技術
9	ミドリナール団粒緑化工法	KT-980420-A	15	基盤材に現地発生土、木質チップを使用し、さらに土壌菌を添加した厚層基材吹付工
10	広幅型鋼矢板	KT-980158	14	従来の矢板(有効幅400mm)より幅の広い(有効幅600mm、900mm)矢板を使用することで矢板の使用枚数を減じ、工期の短縮および施工費の低減を図る矢板工
10	合成樹脂製多孔管 孔多くん	KT-990542-A	14	硬質塩化ビニル電線管を管台を用いて多段に配管し、電気・電話・通信ケーブルなどをコンパクトにまとめて収容するユニット式の配管・配線設備

注) 活用件数は活用計画書の提出数でカウントしているため、実際の工事における活用時期と活用報告書への報告時期が異なっている。
(活用計画書提出後、新技術の活用が取りやめになった場合は翌月の報告に反映)

新技術の活用【月間ランキングトップ10】

平成19年12月の新技術活用ランキング

順位	前月 順位	技 術 名	NETIS番号	活用 件数	技 術 の 概 要
1	NEW	手摺先行型足場	KT-010074-A	110	常時手摺が設置されている状態で足場の設置・撤去作業を行うことにより転落事故を防止する枠組足場
2	6	簡易式体感マット	TH-040016-A	32	リング状の集合体をジョイントで結合することで、従来の体感マットのように路面への固定を行わずともめくれ上がらない、もらい事故防止用体感マット
3	NEW	残存型枠工法「残存型枠プロテロックピラスワンダー」	CB-980008-V	18	コンクリート製パネルを用いることでコンクリート打設後の取り外しを不要とする型枠
4	NEW	広幅型鋼矢板	KT-980158	13	従来の矢板(有効幅400mm)より幅の広い(有効幅600mm、900mm)矢板を使用することで矢板の使用枚数を減じ、工期の短縮および施工費の低減を図る矢板工
5	NEW	枠組み足場用安全装置	TH-020019-A	12	従来の枠組足場に後付けすることで、転落事故を防止する手摺先行型足場としての使用が可能となる装備品
6	NEW	デルタクッション	TH-020040-A	11	再生ウレタン材を活用した車両用保安防護体
7	NEW	ジオファイバー工法	KT-980183-A	10	砂質土と連続繊維(回収ペットボトル再生品)の混合物で法面を保護し、鋼棒の埋め込みにより地山との一体化を図ることで法面の安定保護と緑化を行う工法
7	5	ピカコン(気泡抜き取り具及びフレッシュコンクリート表面仕上げ方法)	SK-040007-A	10	コンクリート表面の気泡痕を手作業のみで大幅に減少させることができる先端部が櫛状のフレッシュコンクリート表面仕上げ用器具
7	9	サンタックスパンシール誘発目地材	HR-990005-V	10	温度変化や乾燥による収縮等の影響でコンクリート構造物に発生するひび割れを所定の位置に集中させ、ブチルゴム被覆により漏水および鉄筋の腐食を防止する誘発目地材
7	NEW	残存型枠ユニット「KISO RIVERS」	CB-070027-A	10	取り外す必要のない残存型枠ユニットを用いてトータルコスト縮減を図ることができる現場打ちの河川護岸工

注) 毎月の活用件数は活用計画書の提出数でカウントしているため、実際の工事における活用時期と活用報告書への報告時期が異なっている。
(活用計画書提出後、新技術の活用が取りやめになった場合は翌月の報告に反映)

(平成19年12月期)

新技術の活用【月間ランキングトップ10】

平成20年1月の新技術活用ランキング

順位	前月 順位	技 術 名	NETIS番号	活用 件数	技 術 の 概 要
1	1	手摺先行型足場	KT-010074-A	29	常時手摺が設置されている状態で足場の設置・撤去作業を行うことにより転落事故を防止する枠組足場
2	NEW	バイコン製法鉄筋コンクリート台付管	CB-010017	27	超硬練コンクリートを振動と圧縮により強固に締固め、即時に脱型して成形するコンクリートパイプで、製造工程で汚濁水の排出が無くなり、CO2の排出も極めて少ない地球環境にやさしい製造方法
3	11	ランブルストリップス (センターライン対応型)	HK-030032-V	21	2車線道路のセンターライン上で舗装路面を凹型に切削することにより、走行車両がセンターラインを超えたときに、音と振動を発生させてドライバーに覚醒・注意を促し、車線逸脱による正面衝突事故を防止する技術
4	NEW	プレキャストコンクリート護岸基礎工法	CB-980108-A	11	型枠用合板を使用せず、コンクリート製品を型枠代わりとして利用できる完全「門」型のプレキャスト基礎コンクリートブロック。
5	NEW	ハット形鋼矢板900	KT-050017-V	8	断面形状をハット形とすることで鋼重あたりの断面性能を向上させ投影面積当たりの材料費の縮減を図り、有効幅の拡大(400mmから900mm)による使用枚数の低減から工期の短縮及び施工費の低減を図る矢板工
5	NEW	ワイヤーソーイング工法	KT-980222	8	ダイヤモンドチップを埋め込まれたループ状のスチールワイヤーを高速回転させることにより糸ノコギリの要領で構造物を切断・解体する工法
5	6	デルタクッション	TH-020040-A	8	再生ウレタン材を活用した車両用保安防護体
5	NEW	情報ボックス用異種管継手	HK-030037	8	異種管接続のための必要となっていた大型のハンドホールにかわり、小型軽量化、構造の単純化によりコスト縮減を図ったコンクリート製継手
9	4	広幅型鋼矢板	KT-980158	7	従来の矢板(有効幅400mm)より幅の広い(有効幅600mm、900mm)矢板を使用することで矢板の使用枚数を減じ、工期の短縮および施工費の低減を図る矢板工
9	NEW	モルタル・コンクリート用ひび割れ抑制ファイバー	HK-030007-V	7	コンクリートに、網目状の短繊維に加工したポリプロピレン繊維を混和することによりひび割れを抑制する繊維材料
9	NEW	表面保護層付きポストコーン (視線誘導標)	KT-060065-A	7	耐久性の向上のため、視線誘導標識柱全体又は一部に表面保護層を設けたポストコーン
9	NEW	ラック足場工法(ラックレール式移動吊足場)	SK-050011-A	7	建造物に沿って取り付けられる2本のレールをモーターで自走移動(7m/min)する移動式吊足場

注) 毎月の活用品数は活用計画書の提出数でカウントしているため、実際の工事における活用時期と活用報告書への報告時期が異なっている。
(活用計画書提出後、新技術の活用が取りやめになった場合は翌月の報告に反映)

(平成20年1月期)